



DNW-20016 の概要

課題番号 : DNW-20016

課題名 : 遺伝子 A の薬剤耐性菌におよぼす効果の検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

阿部 章夫 (学校法人北里研究所北里大学大村智記念研究所)

課題番号 DNW-20016 では、遺伝子 A を標的として、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) を含む多剤耐性菌に対する新たな抗菌薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

遺伝子 A を阻害することによって、NDM-1 産生等によるカルバペネム耐性菌への抗菌薬に対する感受性を高める、既存の抗菌薬と併用する耐性菌感染症治療薬とする。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) 大腸菌の遺伝子 A を欠損させることで、親株と比較してアンピシリンやカルバペネム系抗菌薬であるメロペネムの薬剤耐性を減弱させた。また、薬剤耐性遺伝子 (アンピシリン、テトラサイクリン、カナマイシン) の薬剤耐性をも減弱した。

- 最終目標 :

NDM-1 産生等によるカルバペネム耐性菌に対して、遺伝子 A の機能阻害による耐性減弱効果を検証する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。